

# なのはなだより

NANOHANA DAYORI

No. **64**  
July 2011

## NANOHANA DAYORI



■おみがわ「消防訓練」

### INDEX

1 2

トレンドTOPIX 潮流  
トレンディウオッチ  
 ニュースウォッチ

改正介護保険法  
 6月15日に成立、したが…

フォーカス「老健ちば」

〈定期総会報告〉

〈東日本大震災における  
 施設の受入れについて〉

3 4

〈特集「こうほうレポート」クレイン  
 「温泉に入りたい！」  
 その願いをかなえている  
 施設があります。〉

5 6

〈研修会報告〉

自由気ままに

ペーパーブログ

「ヴィラの素敵を」紹介」  
 辰巳チーシングヴィラ在住  
 看板猫 なな

新事務局長挨拶

7

〈なのはなスマイル〉施設の笑顔紹介

●いずみ苑リハビリケアセンター

●荒井記念ホーム

〈老健ちばカレンダー〉  
 〈編集後記〉



<http://www.chiba-roken.jp/>

平成23年7月21日 発行

●発行者/千葉県老人保健施設協議会 ●編集者/広報委員会

●〒262-0042 千葉県千葉市花見川区花島町149-1 TEL:043-250-7352 FAX:043-286-0661

介護保険法改正案が  
賛成多数で可決、成立。



潮流  
トレンド  
TOPIX  
ちょうりゅう

ニュースウオッチ

改正介護保険法6月15日に成立、したが……

**介** 介護保険法改正案が、6月15日の参院  
本会議で民主、自民、公明各党など  
の賛成多数で可決、成立した。短い審議時  
間の中で具体像は最後までよく分からない  
まま、来年4月施行に向けての準備が本格  
化する。本会議に先立って行われた参議院  
厚生労働委員会の採決では、社民、共産が  
反対。「安上がりな介護予防になる可能性  
があり、ローカルルールを認めることになる」  
などと両党とも新サービスへの不安を反対  
理由の一つに挙げた。

答弁などによると、国は衛生管理など最  
低基準を示さず、費用や内容は自治体  
が決めるとする。「訪問介護」など予防給  
付のサービスと同じサービスを二重に地域  
支援事業からは受けられないが、予防給付  
の訪問介護を受けながら、配食サービスを  
地域支援事業から受けることも可能。運  
用次第では、介護保険とアルファにも給付抑  
制にもなる制度設計だ。ケアマネジメン  
トを行うには、市町村や地域包括支援セン  
ター。要支援者がどちらのサービスを利用  
するかは、ケアマネジメントに基づき、市町  
村が判断する。高齢者が選ぶことができる  
かについては「意思を最大限尊重する」と終  
始答弁。つまり、選択はできないとされた。  
ローカルルールがはびこり、給付抑制になら  
ないように、利用対象者像や、ケアマネジメ

ントの指針を示す方針だ。

一方、もう一つの新サービスである「定期  
巡回・随時対応型訪問介護看護」について  
は、そもそもニーズがあるのか、人材確保は  
できるのか、結局、高くつくのではないかな  
ど様々な課題が国会でも指摘された。改正  
法案は、財源確保など多くの課題を先送  
りした内容だ。当面は、介護職員処遇改善  
交付金を継続するか、介護報酬に取り込  
むかが年末に向けて大きな争点といえる。  
(シルバー新報 6/17より一部抜粋)

介護サービスの基盤強化のための介護保  
険法等の一部を改正する法律案の概要

1 医療と介護の連携の強化等

① 医療、介護、予防、住まい、生活支援サービ  
スが連携した要介護者等への包括的な支援（地  
域包括ケア）を推進。  
② 日常生活圏域ごとに地域ニーズや課題の把握  
を踏まえた介護保険事業計画を策定。

③ 単身・重度の要介護者等に対応できるよう、  
24時間対応の定期巡回・随時対応型サービスや  
複合型サービスを創設。

④ 保険者の判断による予防給付と生活支援サー  
ビスの総合的な実施を可能とする。  
⑤ 介護療養病床の廃止期限（平成24年3月末）  
を猶予。（新たな指定は行わない。）

2 介護人材の確保とサービスの質の向上

① 介護福祉士や一定の教育を受けた介護職員等  
によるたんの吸引等の実施を可能とする。  
② 介護福祉士の資格取得方法の見直し（平成24  
年4月実施予定）を延期。  
③ 介護事業所における労働法規の遵守を徹底、  
事業所指定の欠格要件及び取消要件に労働基準  
法等違反者を追加。  
④ 公表前の調査実施の義務付け廃止など介護  
サービス情報公表制度の見直しを実施。

3 高齢者の住まいの整備等

① 有料老人ホーム等における前払金の返還に関  
する利用者保護規定を追加。  
② 社会医療法人による特別養護老人ホームの開  
設を可能とする。  
※厚生労働省と国土交通省の連携によるサービ  
ス付き高齢者向け住宅の供給を促進（高齢者住  
まい法の改正）

4 認知症対策の推進

① 市民後見人の育成及び活用など、市町村にお  
ける高齢者の権利擁護を推進。  
② 市町村の介護保険事業計画において地域の実  
情に応じた認知症支援策を盛り込む。

5 保険者による主体的な取組の推進

① 介護保険事業計画と医療サービス、住まいに  
関する計画との調和を確保。  
② 地域密着型サービスについて、公募・選考に  
よる指定を可能とする。

6 保険料の上昇の緩和

各都道府県の財政安定化基金を取り崩し、介護  
保険料の軽減等に活用。

以上



会長  
晴山苑 平山 登志夫



副会長  
シルバーケアセンター 村上 信乃



副会長  
ロータスケアセンター 梶尾 優

## 千葉県老人保健施設協議会 平成23・24年度役員名簿

役職	氏名	所属施設	職名
会長	平山 登志夫	晴山苑	理事長
副会長	村上 信乃	シルバーケアセンター	施設長
	梶原 優	ロータスケアセンター	理事長
理事 (入会順)	小倉 敬一	松尾リハビリ苑	施設長
	近藤 悟	スターチス船橋	理事長
	熊谷 富士雄	晴山会ケアセンター	センター長
	井尻 昭彦	ケア・センターきさらづ	施設長
	松本 侃二	赤門なのはな館	施設長
	平原 利彦	夢プラスワン	理事長
	足利 玄彦	我孫子ロイヤルケアセンター	施設長
	武田 従信	ケアセンターかずさ	理事長
	京野 昭二	いずみ苑リハビリケアセンター	施設長
	監事	福田 加奈子	はつらつリハビリセンター

## 定期総会報告

今回の平成23年度定期総会ですが、去る3月11日に発生しました東日本大震災や、その後に伴う計画停電等の影響を受け、書面決議による総会となりました。議事の内容といたしましては、平成23年度理事及び監事についての案、平成22年度事業報告と決算、平成23年度事業計画と予算についての案が承認されました。役員につきましては、副会長にロータスケアセンターの梶原優理事長、新理事にスターチス船橋の近藤悟理事長とケアセンターかずさの武田従信理事長が選任されました。

## 今期退任理事

副会長	西浦 天宣	梅郷ナーシングセンター	理事長
副会長	河野 知宏	つくも苑	施設長
理事	池田 佐嘉衛	前原苑	理事長

## 東日本大震災における施設の受入れについて

3月11日の東日本大震災により福島県の介護老人保健施設「小名浜ときわ苑」は、ライフラインが遮断された上に原発事故も発生したことで施設機能の維持が困難となり、3月21日「かんぼの宿鴨川」にご利用者120名職員その家族70名が緊急避難されました。そこで被災地施設の受入れに携わった介護老人保健施設「たいよう」の神定浩明施設長にお話を伺いました。

**Q/今回、鴨川市では「鴨川方式」を実施され、実際にどのような方々に協力をいただいたのでしょうか？**

**A/**まず、私たちが実施した「鴨川方式」は、施設の機能を分散せず丸ごと「かんぼの宿鴨川」に移すことにより、ご利用者や職員の不安等を取り除き、また、介護保険請求もそのまま出来る仕組みで被災地施設避難の受入れを行いました。鴨川市をはじめ鴨川市社会福祉協議会、市民ボランティア連絡協議会、亀田総合病院（医師・看護師・関係職員）等の約250名で受入れをさせて頂きました。

**Q/その中で、「たいよう」で中心となり行ったことはなんですか？**

**A/**生活相談員、介護、看護職員、リハビリ、事務員がその専門性をいかして関わりましたが、主にはバスで到着された方々をバスからお部屋までの搬送とベッドへの移乗でした。

**Q/今回の受入れは、とても迅速な対応で皆さんの協力が得られたからではないかと思いますが、その中で神定施設長がお感じになられたことをお聞かせ下さい。**

**A/**今回の被災地施設の受入れでは、3月19・20・21日の3日間で受入れ施設を決定し、ご利用者用ベッド120台を搬入及び設置し、3日目にご利用者職員その家族を受入れさせて頂きました。その間、鴨川市ならびに市民の皆様や多くの関係者のご理解ご協力により、短期間で受入れる事が出来たことに對しまして感謝申し上げますとともに、我々は日頃より地域の皆様に支えられている事を改めて感じられました。

被災地が一日も早く復興することをお祈り申し上げます。

特集

こうほう

# レポート

クレイン 温泉入浴支援



## クレイン



# 「温泉に入りたい！」

## その願いをかなえている

## 施設があります。

平成22年度千葉県老人保健施設協議会「研究事例発表会」口演発表で最優秀賞を受賞されたクレインに行ってきました。「いい湯だな 一度はおいでよ 鶴舞温泉」その取り組みを報告いたします。

市原市のみどり豊かな鶴舞地区にクレインがあります。入所者が「温泉に入りたい！」と望んでいることを知った、三好敏弘常務は「それなら、温泉を掘ってしまおう。」と決断し、600メートル掘削し、温泉を楽しめる鶴舞温泉げんき館を造られたのです。

広大な敷地の中にクレインとグループ施設の特別養護老人ホームトータスや鶴舞温泉げんき館があります。敷地内は木々に囲まれ、森林浴を車椅子で楽しめる木道も整備されています。

クレインの入所者は森の中を散歩するように、徒歩や車椅子で鶴舞温泉げんき館へ向かいます。温泉施設は大変充実しており、内湯と豪華な露天風呂がありました。屋外には足湯スペースもあり、誰でも自由に利用できるように開放されています。広報委員がお邪魔した当日はあいにくの雨空でした。「お天気が良かったら、足湯につかりたかったね。」と森の中の足浴を想像しました。

ご自身で温泉の出入りが可能な状態の方もいらっしゃるれば、職員が2名体制で抱きかかえるように露天風呂



■鶴舞温泉げんき館



に入る方もいらっしゃるそうです。実際に浴槽への移動介助をし、その後ゆつたりと温泉につかる方々の写真を拝見しました。浴室での写真なので、掲載できず非常に残念です。

「この素晴らしい温泉に自分の足で入り続けたい。」と入所者の皆さんの意欲を高めているそうです。温泉を楽しんだ後の帰り道も、高原に旅行に来ているかのような気分を味わえる素晴らしい環境でした。

そして、嬉しい情報です。この素晴らしい温泉施設を地域の皆様に開放されています。市原市と協議を重ね、16時以降は有料で温泉が楽しめるそうです。

クレインの素晴らしい環境を実際に体験し、温泉を楽しみ、木道で涼みに行かれていますか？その温泉を老人保健施設の入所者が楽しんでいるのですよ。

クレインの皆様！お忙しい中、広大な設備を丁寧にご案内下さりありがとうございます。



■この道で温泉に向かいます。



■足湯に行こう！



■今日の湯加減は？



■足湯につかってリフレッシュ！



■温泉を楽しんだら、木道を散策



■大好評露天風呂



■気持ちいいですよ



クレイン 住所：〒290-0511千葉県市原市石川1078  
 電話：0436-88-4500  
 開設：平成11年2月10日  
 入所・短期入所療養介護定員：100名  
 通所リハビリテーション定員：60名



■大きな窓の向こうには露天風呂

# 研修会報告

## 第1回新人職員研修会

平成23年5月24日(火)ホテルポートプラザちばにて「第1回新人職員研修会」が開催されました。当日は72施設163名の新人の方々に参加いただきました。

午前中は、総和苑事務長、灘和之氏より「介護保険と介護老人保健施設のかかわりについて」をテーマに、老健新人職員として知ってほしい介護保険の仕組みと役割をわかりやすく講義していただきました。午後はたいよう健康管理室室長、鶴田光代氏より「介護老人保健施設のケアについて」という内容で、利用者様、ご家族に対しての接遇、知っておかなければならない感染症や事故防止など、利用者様への具体的な関わり方を教えていただきました。今回は参加者の方からのフレッシュな感想をご紹介します。



## 参加者の感想



はみんぐ  
介護福祉士  
齋尾 美里さん

今回の新人研修ではたくさんの方の事を学ばせて頂く事が出来、専門職としての知識、考えが深まりました。私は介護の専門学校を卒業し、この春介護福祉士として社会人になったのですが、この研修に参加した事で、学校で学んできた事を振り返るとともに、現場での経験と現在まで学んできた知識を結び付けるとても貴重な機会になったと感じています。

就職してからは早く業務を覚え、周りの先輩職員の足を引っ張らないよう慣れなくては、という焦りばかりが先立っていたのですが、利用者様の事をいつでも一番に考え行動するという、本当に大切な事を見失っていたとこの研修で気付かされ、悲しみと悔しい気持ちでいっぱいになりました。これから先、理想と現実のギャップに悩み、何度も壁にぶつかるとは思いますが、その度に今日の事を思い出し、大切な事を忘れず利用者様に関わっていきたいと思います。

対人援助職は出会いと別れの連続であり、「あなたに出会えて良かった」と双方が思える事が最高の喜びになると思います。自分に関わる全ての人が笑顔になれるような愛の溢れる介護をしていきたいです。ありがとうございました。

## レクリエーション研修会

平成23年6月23日(木)千葉県教育会館にて65施設123名の参加の下「レクリエーション研修会」が行われました。講師には、(財)日本レクリエーション協会の小山亮二氏、小久保信行氏をお招きし、「これから介護レクリエーションの在り方」と「生きがい・はりあい実現の支援」という内容で講義をしていただきました。午後からは演習・体験を通して、利用者様の秘めた力を引き出すメニューの展開方法や、心地よい時間空間を提供するため、コミュニケーションの基本に即した楽しさや彩の活用方法を学びました。



## 排泄研修会

平成23年6月14日(火)千葉県教育会館にて55施設89名の参加の下「排泄研修会」が行われました。講師に白十字株式会社へルステア営業部の柴野壮史氏、田嶋大祐氏、雨宮健一氏をお招きし、「介護老人保健施設のケアで重要視されている「排泄」について高齢者の特徴・基礎知識及び排泄ケア面からの褥そう対策を学びました。また、多様化しているケア用品の適切な使用方法を実技を通して習得しました。



# 辰巳ナーシング・ヴィラ

各行事ごとに飾られる掲示物は何百枚も撮った写真を使って作るのニャ



こんにちは あたし看板娘りななり 今日辰巳ナーシング・ヴィラ自慢の掲示物を皆さんに紹介するニャン

各行事は本当に皆さん心から楽しんでらニャン



玄関 入って目に飛び込んでくる巨大なタペストリーはヴィラ自慢のスタッフの手作りニャ



皆さん是非アタシに逢いに！いえ！素敵な装飾たちをご覧になりに来てください



ホールを支える大柱が大木に変身！ 猿蟹合戦の猿と蟹がいれば、空には龍の子太郎の龍が飛ぶ夢のワンダーランドニャ 奥に見えるタペストリーは、畳4畳分もある大作ニャン



千葉県老人保健施設協議会事務局長 葛生 勝茂 氏

## 新事務局長挨拶

この度、千葉県老人保健施設協議会事務局長に就任いたしました。当協議会は平成2年に12施設の加盟で発足以来21年目を迎え、現在は123施設が加盟する大きな組織に成長してまいりました。

これまで当協議会は、会員施設の運営、管理に関する迅速・的確な情報伝達のための広報関連事業を幅広く展開してまいりましたが、今年度もこれらの事業を充実強化し、会員組織の一層の充実強化に資するよう尽力してまいります。

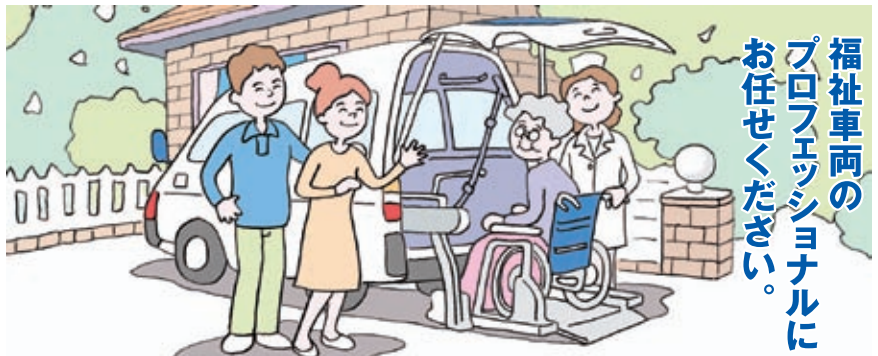
また、会員施設が名実ともに地域ケアの中心施設として活躍発展されるよう、研修事業の更なる向上を図るため各種の研修メニューの充実強化を図ってまいります。

更に24年度の介護報酬・診療報酬同時改定を見据え、会員施設の多様な機能の向上と施設の安定経営に資するため、国・県・市町村等行政当局の動向を注視した各種事業の展開が必要となってきた折から、会員の皆様のご指導のもと一層の会員組織の発展に努めてまいります。



INGENIOUS 福祉車両の販売・メンテナンス  
エンジニアズ株式会社

〒114-0004 東京都北区堀船3-32-11 tel.03-5390-2311  
フリーダイヤル 0120-023-238



福祉車両の  
プロフェッショナルに  
お任せください。

ホームページにて「福祉のひろば」を開設致しました。  
無料掲載をご希望の施設様はお問い合わせ下さい。

<http://www.ingenious.co.jp/>



# なのはな スマイル



…施設の笑顔紹介



施設の母体である「泉中央病院」を中心とし、医療・介護のトータルケアを「特養いずみ苑」、「特養小倉町いずみ苑」と連携し提供しています。「明るい、暖かみのある雰囲気、自然と感じ取れるような施設」でありたいと考え、その実現を目指しています。

みんなで話したり笑ったり  
関わり合いを大切にしながら、  
利用者様が日々の生活に  
意欲を持てる様接しています。

●いずみ苑リハビリケアセンター  
介護職 鈴木 達也



## ■いずみ苑 リハビリケアセンター

住所：千葉市若葉区高根町964-49  
電話：043-226-0050  
開設日：平成15年7月1日  
入所：80名  
通所：20名



(医)心和会荒井記念ホームは新川を見下ろし富士山も望む風光明媚な高台にあります。同会新八千代病院(各科、歯科)、八千代病院(心療内科)と連携しつつ、医療チーム、栄養科、リハビリ科が一体となって心のなごむ身体的、精神的ケアにつとめています。

入社して日も浅いですが、  
利用者様に楽しく過ごして頂ける様、  
毎日笑顔で頑張っています。

●荒井記念ホーム  
通所介護職員 堀田 美穂



## ■荒井記念ホーム

住所：千葉県八千代市米本1523  
電話：047-488-7333  
開設日：平成4年5月15日  
入所：100名  
通所：25名

## 老健ちばカレンダー

### 8月

- 5日(金) 第1回支援相談員部会  
『ホテルポートプラザちば』
- 11日(木) 高齢者の栄養と食事研修会  
『京葉銀行文化プラザ』
- 23日(火) 講演会「在宅ケアのつながる力」  
『千葉市文化センター』

### 9月

- 9日(金) 第2回新人職員研修会  
『ホテルポートプラザちば』
- 17日(土) 第1回ST分科会  
『船橋ケアセンター』
- 30日(金) 認知症研修会  
『千葉県教育会館』

### 10月

- 5日(水) 支援相談員研修会  
『ホテルポートプラザちば』

## ●編集後記

- 自宅の庭からいつの間にか、ゴーヤの芽が数本顔を出していました。去年に実った種がいつの間にか……。なんだか得した気分、今年も緑のカーテン作戦実行中です。(佐々木)
- 最近の趣味は、「プロレス観戦」です。千葉市にあるKAIENTAIDOJOというプロレス団体に行ってます。社長は知る人ぞ知る「TAKA みちのく」です。地域に根ざした運営をやっているととても楽しいです。是非、皆さんも観に行ってください。スカッとしますよo(´▽`)o(原)
- 今年は節電対策でエアコンをひかえて毎日頑張っております。でもその分ビール代が増えちゃうのはなぜでしょう…??(神作)
- 私が広報委員メンバーに加わらせていただいて早3年が過ぎました。最初は不安でいっぱいでしたが、個性的なメンバー? に助けられ、今では施設見学や打ち合わせに参加することが楽しみになっています。今後ともよろしく願いいたします。(坂本)
- 3年振りに参加した学会で「制度にも組織にも限界がある。自分自身の限界は?」と問われ、うなだれています。私の限界は狭く小さ過ぎます。(若林)
- うだるような猛暑が続く中で、どの施設も節電対策には悪戦苦闘をしていると思います。当施設も昼間の消灯やエアコンの温度調節等で省エネ運営に努めています。でも、忘れてならないのは利用者様第一の環境作り!! 必要な時には必要なだけ使う!! 上手な節電をしていきたいですね。(斎藤)